

概要説明書

概要説明書(その1)		※登録No.	2301007A	
新技術の名称	土木積算+安全管理 パッケージ 「ATLUS NEXT S PACK」	※登録年月日	R5.10.1	
		※変更登録年月日		
副題	入札から安全管理のDX連携システム	開発年月	2011.9	
申請概要				
申請者	会社名	株式会社コンピュータシステム研究所 福岡営業所		
	住所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区東3-12-1 アバンダント95 4F		
	開発者との関係	営業所		
開発者	会社名	株式会社コンピュータシステム研究所		
	住所	宮城県仙台市青葉区本町2丁目19番21号 CST共立ビル		
従来技術と比べ優れている点	第14次労働防災防止計画により、リスクアセスメントがより求められるようになりました。しかし、リスクアセスメントは手作業で行うと膨大な時間と労力を費やします。本システムでは、積算工事データと連動し、COHSMSおよびOHSAS18001に対応したリスクアセスメントが行え、関連法令・災害ヒヤリハット事例・作業手順書を素早く確認・出力することが可能です。			
NETISへの登録状況	<input type="checkbox"/> NETIS登録している			
	工種区分(レベル1、2まで記入)	登録年月日	登録番号	評価結果
新技術・新工法の分類				
区分	○工法 ○材料 ○機械 ○製品 ●その他			
分類	分類1	分類2	分類3	分類4
	施工管理			
キーワード (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 施工精度の向上 <input type="checkbox"/> 耐久性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性の向上			
	<input type="checkbox"/> 作業環境の向上 <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 地球環境への影響抑制			
	<input type="checkbox"/> 省資源・省エネルギー <input type="checkbox"/> 品質の向上 <input type="checkbox"/> 建設副産物の排出抑制			
	<input checked="" type="checkbox"/> 経済性・生産性の向上 <input type="checkbox"/> 工期短縮 <input type="checkbox"/> 施工性向上			
	<input type="checkbox"/> 伝統・歴史・文化			
	<input type="checkbox"/> その他			
問合せ先	技術	会社名	株式会社コンピュータシステム研究所	
		担当部署	企画開発本部	
		担当者	小池 直樹	
		住所	宮城県仙台市青葉区本町2丁目19番21号	
		Tel	022-302-7204	
		Fax	022-302-7205	
		E-mail	n-koike@cstnet.co.jp	
		ホームページURL	http://www.cstnet.co.jp	
	営業	会社名	株式会社コンピュータシステム研究所	
		担当部署	福岡営業所	
		担当者	寺迫 新一郎	
		住所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区東3-12-1 アバンダント95 4F	
		Tel	(092)476-5471	
		Fax	(092)476-5444	
		E-mail	s-terasako@cstnet.co.jp	
ホームページURL	http://www.cstnet.co.jp			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その2)

新技術の名称	土木積算+安全管理 パッケージ「ATLUS NEXT S PACK」	※登録No.	2301007A
新技術の概要			
<p>施工現場におけるリスクアセスメントから労働安全管理の実施・運用を行うシステムであり、従来は関連情報を手作業で集約、分析していた。本技術により、安全管理に必要な各種情報集約を効率的に実施でき、労働災害防止効果を向上させることができる。</p>			
新技術の概要			
<p>①何について何をする技術か？ ソフトウェアにて工事におけるリスクアセスメントを実施し、搭載データからリスク評価の結果に基づく災害事例や法令を絞り込んで画面や紙に出力する事でリスクが可視化でき、安全教育や災害防止対策構築に役立てる事ができる。</p> <p>②従来はどのような技術で対応していたか？ 現場担当者が独自に関連資料を入手作成し、それを基に必要なに応じて、手作業にて行っていた。</p> <p>③公共工事のどこに適用できるか？ 土木・建築・設備工事の安全管理全般。</p>			
新技術のアピールポイント(課題解決への有効性)			
<p>安全管理に関する業務(教育・対策検討など)を容易に実施・運用できるようシステム化しました。積算データを安全管理システムに連動させることにより、工事の統合管理が実現できます。その結果、現場のリスク低減に繋がり労働災害防止効果が期待出来ます。</p>			
新規性及び期待される効果			
<p>①どこに新規性があるのか？(従来技術と比較して何を改善したのか？) 業務精通者のノウハウをデータ化し、手作業で集約、分析、整理していた安全管理に必要なデータの作成作業の手間を大幅に削減した。</p> <p>②期待される効果は？(新技術活用のメリットは？) リスクアセスメントやVRによる事故疑似体験、また、安全資料の作成を自動化することにより、重大なリスクを漏れなく、正確に素早く作成することができ、重大災害の防止対策・法令順守を的確に実施できる。</p>			
適用条件			
<p>①自然条件 特になし</p> <p>②現場条件 ・本技術がインストールされたパソコン(搭載データを更新する場合には、インターネット回線が必要) ・電源が取れ、パソコンが使用できるスペースが必要(概要説明書7にシステム使用環境について記載)</p> <p>③技術提供可能地域 技術提供地域については制限なし、福岡県内全域</p> <p>④関係法令等 特になし</p>			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その3)

新技術の名称	土木積算+安全管理 パッケージ「ATLUS NEXT S PACK」	※登録No.	2301007A
適用範囲			
<p>①適用可能な範囲（公共工事への適用性は必ず記入する。） 公共工事の施工における安全管理</p> <p>②特に効果の高い適用範囲 安全管理活動全般</p> <p>③適用できない範囲 施工における安全管理以外</p>			
ニーズへの対応			
<p>①社会的ニーズへの対応 労働安全衛生法によるリスクアセスメントの求めに対応 ・労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS、OHSAS) ・安衛法、安衛則等ほか関係法令</p> <p>②県土整備部発注工事への対応(道路、河川、ダム、港湾、海岸、砂防、地すべり、急傾斜地に関する事業) すべての工事で対応可能</p>			
留意事項			
<p>①設計時 リスクアセスメントを自動化するためには弊社「ATLUS NEXT」にて積算する必要があります。</p> <p>②施工時 特になし</p> <p>③維持管理時 安全関係法令、その他の関連資料が改定された場合は、弊社が速やかにデータを更新します。(改定後3ヶ月以内を目途)</p> <p>④その他 特になし</p>			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その4)

新技術の名称	土木積算+安全管理 パッケージ「ATLUS NEXT S PACK」	※登録No.	2301007A																
活用の効果																			
比較する従来技術	リスクアセスメントの作成における危険源抽出や、リスクの見積の完全手作業																		
項目	活用の効果			比較の根拠															
経済性	○ 向 上 ()	○ 同程度	○ 低 下 ()	評価対象外															
工 程	○ 短 縮 ()	○ 同程度	○ 増 加 ()	評価対象外															
品 質	● 向 上	○ 同程度	○ 低 下	リスクアセスメントで自動抽出された災害・ヒヤリハット事例集には2D/3Dのイラストや、3Dビューアー機能の他に、よりリアルなCG動画コンテンツも搭載しており、パソコンや、VRゴーグルにて安全教育を行うことができます。															
安全性	● 向 上	○ 同程度	○ 低 下	リスクアセスメントで自動抽出されたリスクに対し対策を講じる事で再評価が行え、より安全性を高めれます。また関連資料として2D/3D/の災害・ヒヤリハット事例、安全衛生規則、法規制、安全作業手順書が抽出され労働災害の発生抑止が行えます。															
施工性	○ 向 上	● 同程度	○ 低 下																
環境保全	○ 向 上	● 同程度	○ 低 下	ソフトウェア技術であることから、環境影響に関連はありません。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準数量</th> <th colspan="2">単 位</th> <th></th> </tr> <tr> <th></th> <th>新技術(A)</th> <th>従来技術(B)</th> <th>変化値1-A/B(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経済性</td> <td>960,000 円</td> <td>円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 程</td> <td>7.5 日</td> <td>日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				基準数量	単 位				新技術(A)	従来技術(B)	変化値1-A/B(%)	経済性	960,000 円	円		工 程	7.5 日	日	
基準数量	単 位																		
	新技術(A)	従来技術(B)	変化値1-A/B(%)																
経済性	960,000 円	円																	
工 程	7.5 日	日																	

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その5)

新技術の名称	土木積算+安全管理 パッケージ「ATLUS NEXT S PACK」	※登録No.	2301007A
--------	------------------------------------	--------	----------

活用の効果の根拠

●新技術の内訳

基準数量: 5工事/年 あたり

項目	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘要
ソフトウェア代	ATLUS NEXT S PACK	12	ヶ月	55,000	660,000	自社見積:3,100,000円(5年リース)
労働安全マネジメント人件費	リスクアセスメント、関連資料の作成	8	人日	40,000	300,000	1工事あたり1.5人日を要し年間50工事施工
合計					960,000	

●従来技術の内訳

基準数量: _____ あたり

項目	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘要
合計						

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その6)

新技術の名称	土木積算+安全管理 パッケージ「ATLUS NEXT S PACK」	※登録No.	2301007A
施工単価	<input checked="" type="radio"/> 歩掛りなし <input type="radio"/> 歩掛りあり (歩掛り種別) <input type="radio"/> 標準 <input type="radio"/> 暫定 <input type="radio"/> 協会 <input checked="" type="radio"/> 自社		
<p>(施工条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> 当技術は、土木積算、安全管理、の2つのシステムで構成するコンピュータソフトウェアです。表示価格には必要ハード機器類は含まれません。 使用ライセンス数・オプション構成などにより必要費用が異なります。 2つのシステムで構成され、業務担当者が必要とするシステムを、任意に必要な数だけ追加で構成できますが、最小構成(各システム1単位)での使用として算出したものです。 <p>(算出費用)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間費用として算出 年間5工事において、リスクアセスメント作業、安全管理資料作成などを行うものとした。 1工事あたりリスクアセスメント作業等に1.5人を要するものとした。 PCの電気使用量および損料は計上していません。 <p>ソフトウェア代金 55,000/1ヶ月 × 12ヶ月 = 660,000円/年 労働安全マネジメント人件費 40,000/人日 × 7.5人日 = 300,000円/年</p>			
<p>施工方法</p> <p>①入札時</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札物件をATLUS NEXT S PACKにより積算を行い入札価格を決める。 その際、Excel・PDFデータにて提供された設計書はシステムに取り込みが出来る。 <p>②着工前</p> <ul style="list-style-type: none"> ATLUS NEXT S PACK積算データをもとにリスクアセスメントの自動抽出を行う(安全管理の施工計画書類を作成) <p>③着工後</p> <ul style="list-style-type: none"> 2D/3D災害事例、CG動画、VRによる事故疑似体験の活用による安全教育を行う。 関連資料の出力を行い安全管理業務を行う。 ヒヤリハット・災害報告書の入力。 <p>※注意 各システムは、選択するシリーズによって、一部の機能が制限もしくは、その機能が付属しない場合があります。</p> <p>④「竣工時」</p> <ul style="list-style-type: none"> 従来技術と同様。 			
<p>残された課題と今後の開発計画</p> <p>①課題 特になし</p>			
<p>②計画 特になし</p>			
施工実績	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		
福岡県が発注した工事	8 件		
他の公共機関が発注した工事	2 件		
民間等が発注した工事	0 件		

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その7)

新技術の名称	土木積算+安全管理 パッケージ「ATLUS NEXT S PACK」			※登録No.	2301007A
特許・実用新案					番 号
特 許	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> 出願中	<input type="radio"/> 出願予定	<input checked="" type="radio"/> なし	
実用新案	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> 出願中	<input type="radio"/> 出願予定	<input checked="" type="radio"/> なし	
他の機関による 評価・証明	証明機関				
	制度名				
	番号				
	評価等年月日				
	証明等範囲				
	URL				
添付資料					
<p>○実験資料等 特になし</p> <p>○積算資料等 特になし</p> <p>○施工管理方法資料等 特になし</p> <p>○出来形管理方法資料 特になし</p> <p>○その他 特になし</p>					
参考資料					

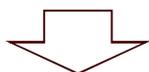
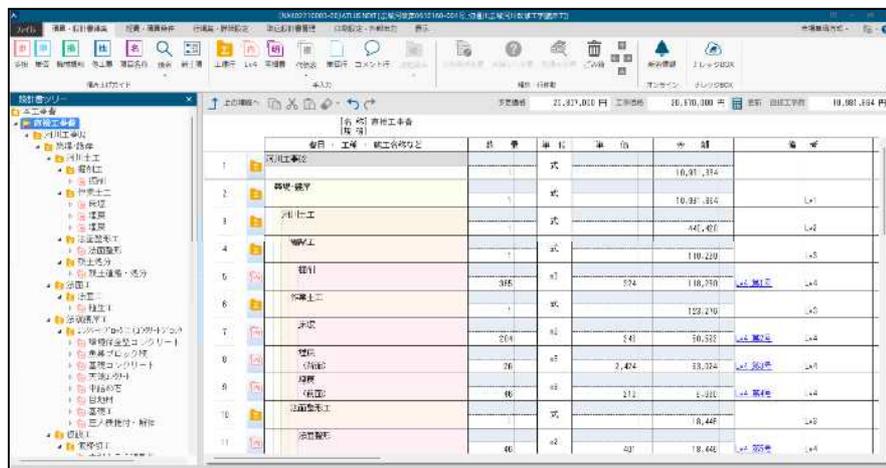
※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その8)

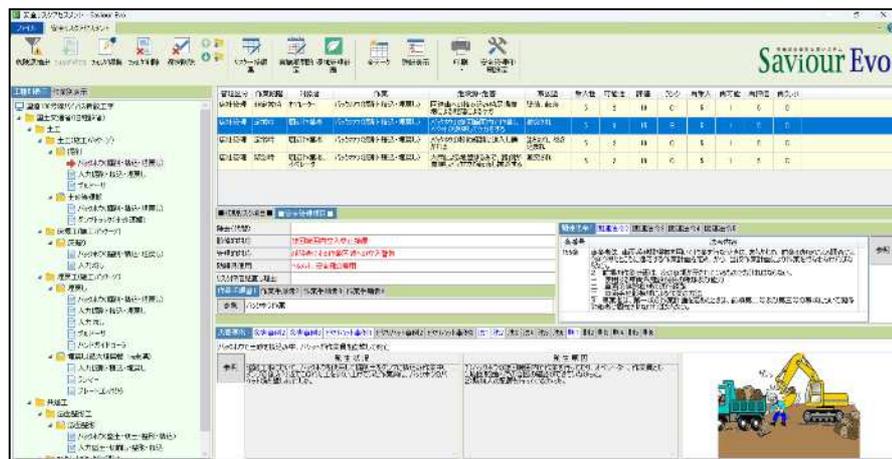
新技術の名称	土木積算+安全管理 パッケージ「ATLUS NEXT S PACK」	※登録No.	2301007A
--------	------------------------------------	--------	----------

概要図、写真等

■ATLUS NEXT S PACKで作成した積算データの読み込み



■安全リスクアセスメント自動抽出後の画面



「安全リスクアセスメント」画面では、ATLUS NEXTの積算データを積算基準に沿って、作業の手順毎に危険源データを抽出し、リスク低減を図るための対応方法や作業に関連のある法規制や作業手順集、災害・ヒヤリハットの事例集を確認・出力することができます。

■CGによるリアルな安全教育コンテンツ



リアルなCG映像で約5時間におよぶ安全教育動画を搭載。安全教育の理解度の向上やマンネリ防止に貢献します。通常経験することのない労働災害を実際に体感しながら学んでいただけますので、言葉の壁がある外国人労働者への教育にも最適です。

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その9)

新技術の名称		土木積算+安全管理 パッケージ「ATLUS NEXT S PACK」		※登録No.	2301007A
施工実績一覧					
区分	発注者	地域機関名	施工時期	工事名	CORINS登録No.
県内における 施工実績	国土交通省 九州地方整備局	北九州国道事務所	2021.04	令和3・4年度筑豊地区道路維持補修 工事	4044567962
	国土交通省 九州地方整備局	北九州国道事務所	2023.04	令和5・6年度筑豊管内道路維持補修 工事	4052019666
	北九州市		2022.09	さくら横断歩道橋(門司行橋線)補修 工事	4049889325
	北九州市		2023.03	力丸導水路線管理道路整備工事	4051762362
	北九州市		2023.03	別当町3号線擁壁補修工事	4051735834
	北九州市		2023.02	県道水巻芦屋線道路舗装工事(R4-1 工区)	4051479608
	北九州市		2022.12	前田花尾町1号線舗装補修工事	4051139158
	福岡県	県土整備事務所	2023.02	県道岡垣宗像線歩道舗装工事	4051354917
	福岡県	県土整備事務所	2021.11	県道直方水巻線道路舗装補修工事(3 工区)	4047224944
	北九州市		2022.11	江川(住宅区間)護岸工事(4-4)	4050734111
県外における 施工実績					

※の欄は、記入の必要がありません。